

# 江府町報

第176号

発行者  
鳥取県江府町  
電話江尾代5-2211  
編集 総務課  
印刷 (有)富士印刷

## 江府町の人口 (10月31日現在)

世帯数	1300世帯
人口	5029人
(前月比)	22人減
(男)	2424
(女)	2605
出生	6
(男)	4
(女)	2
転入	5
(男)	2
(女)	3
転出	30
(男)	15
(女)	15
死亡	3
(男)	2
(女)	1

## 鍛える

ファイト、ファイトー午前十時、日野川の提防に園児たちの元気なかけ声がこだまする。初冬の寒風をついて子供の国保育園のほだかマラソンが始まった。

全員がパンツ一枚。どの顔も川風を受けて真っ赤。往復一往を年長組は力強く、年少組はコトコトと走っていく。みんなの姿が、顔がとてもすばらしい。

このほだかマラソンは「自然の恵みを生かした丈夫なからだづくり」を続けられている。

とても元気になった、薄着をするようになった、とお母さん達の間でも大好評。子供の国保育園では、これからも続けていきたいと話している。

▲寒風についてはだかマラソン



# 予算の30.3%が収入済

## 昭和58年度上半期

### 財政状況報告

昭和58年4月1日から昭和58年9月30日までみなさんが納められた税金や国からいただいた地方交付税などがどのくらい入り使われたかを図表に表わしました。

#### 財産表

区分	種目	数量
行政財産	土地	14,098㎡
〃	建物	9,262㎡
公共財産	土地	1,179,840㎡
〃	建物	18,306㎡
普通財産	土地	3,932,968㎡
〃	その他	5,392千円

#### 積立基金

基金名	千円
財調基金	195,698
公有林野基金	122,689
土地開発基金	10,000
社福基金	25,500
集落経営基金	429,115
合計	783,002

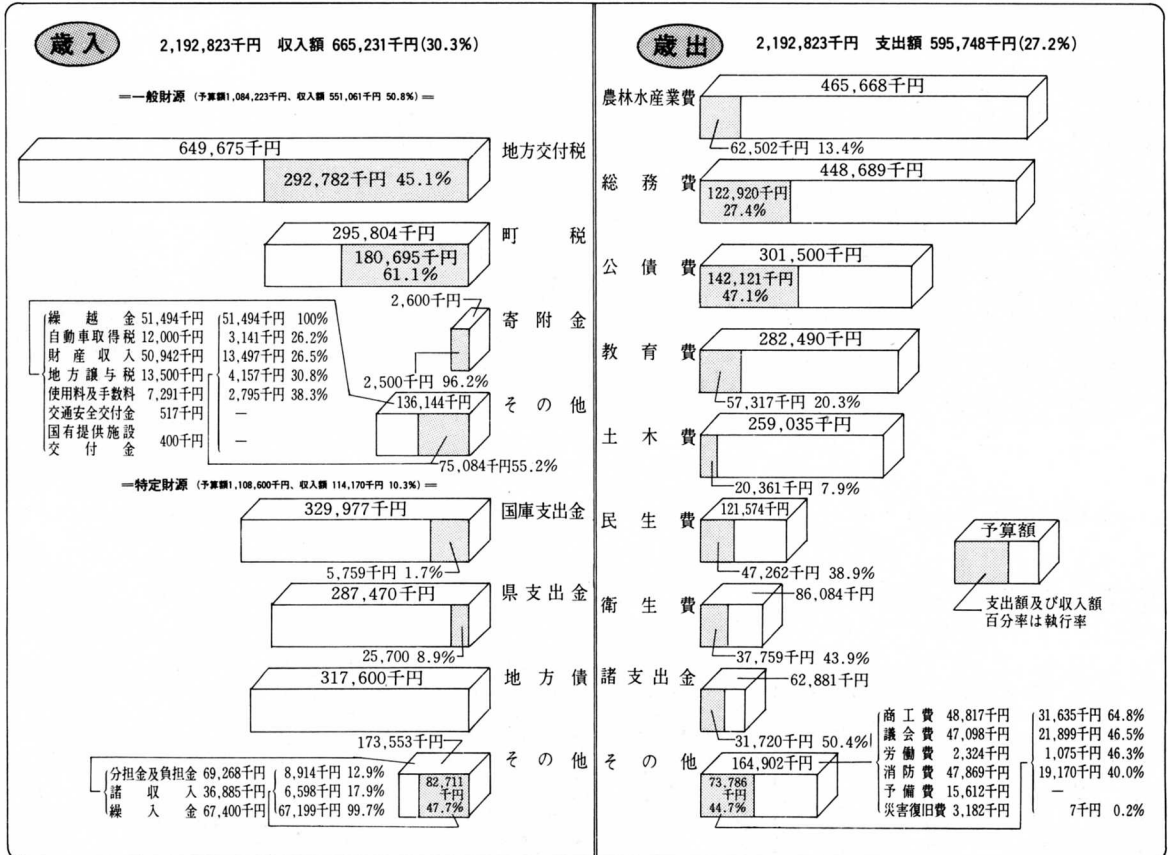
#### 町税の調定と収入

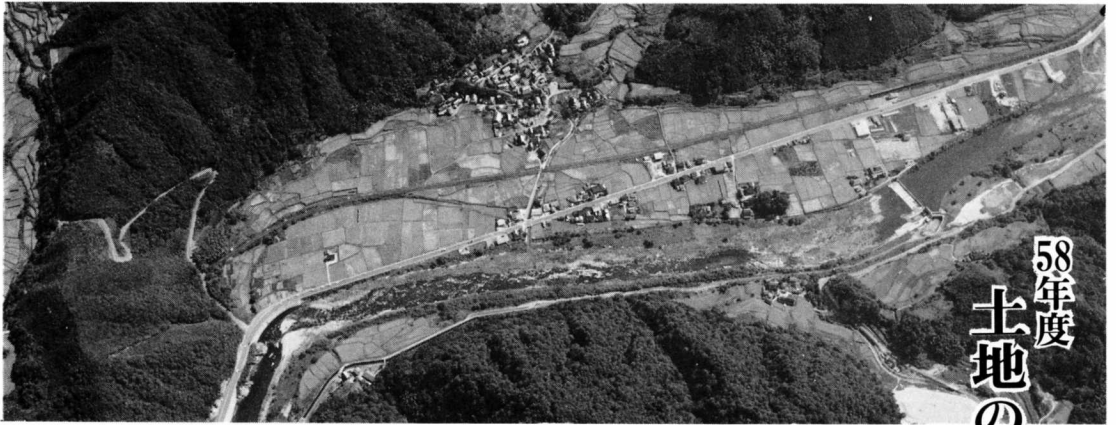
税目	調定額	収入額	徴収率
町民税	117,459	74,225	63.2%
固定資産税	143,370	73,688	51.4
軽自動車税	4,789	4,688	97.9
たばこ消費税	9,885	9,885	100.0
電気税	13,247	13,247	100.0
木材引取税			
特別保有税	4,962	4,962	100.0
合計	293,712	180,695	61.5

#### 公債費一時借入金現在高

区分	金額	区分	金額
総務債	363,163	同和債	171,144
衛生債	37,282	辺地債	5,899
農林債	333,361	過疎債	953,422
土木債	80,452	災害復旧費	23,795
教育債	93,092	その他	206,802
		合計	2,268,412
		一時借入金	0

### 一般会計財政状況





佐川地内

# 58年度 土地の標準価格決まる

十月一日、限られた資源である土地の合理的な利用と、適正な取り引き価格の指標となる基準地の標準価格が決まりました。

町内の基準地は、宅地五か所、林地一か所です。

基準地の一平方メートル当たりの価格は、江尾住宅地域が一万三千元、佐川が一万二千元、保野が三千四百円、宮市が四千九百円、江尾商業地域が一万九千五百円となっています。(別表のとおり)

この地価調査は、国土利用計画法によつて、県内全市町村に基準地を設け、毎年一回不動産鑑定士の鑑定評価を求め、その結果を審査、調整して正常価格を判

## 一万平方メートル以上の土地取引引き

### 必ず届出を

江府町地内の土地一〇、〇〇〇平方メートル以上の土地取引引きをする場合は、事前届出が必要です。

これは、土地の投機的取り引きや地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防ぐため、国土利用計画法で定められたものです。

届出の手続きですが、江府町の場合一〇、〇〇〇平方メートル以上の土地売買等の契約をしようとする人は、町を経由して知事に届け出ることになっています。届出の用紙は、町役場企画課にありますので、

町内基準地の標準価格

所在地	1㎡あたり の価格	変動率	利用の現況
江尾字田口1801番8外	13,000 (12,600)	3.1	古くからの住宅が連たんする住宅地域(江尾駅200m)
佐川字里坊805番	12,000 (11,700)	2.6 (6.4)	店舗、小工場も点在する国道沿いの住宅地域(佐川バス停100m)
保野字上ミ村582番	3,400 (3,400)	0	中規模木造住宅の多い農家集落(港ノ内バス停250m)
宮市字中屋敷366番1外	4,900	新規	周辺に農地の広がる道路沿いの農家集落(江尾駅1.8km)
江尾字下西屋敷2038番	19,500	新規	小売店舗の多い商業地域(江尾駅270m)
洲河崎字培頭1099番	10 a 当たりの価格 95,000 (95,000)	0 (3.3)	標高200m、約35度の東向傾斜、25年生から35年生の杉の人工林地域(江尾駅約1.5km)

価格時点は、昭和58年7月1日。  
( ) 内は昨年の数字です。

定するもので、調査時点は七月一日現在です。大規模な土地の売買をする場合には、同法による届出が必要になりますが、このときの取引価格について、基準地価格が参考にされます。

これに記入のうえ、企画課に提出してください。また、届出後、六週間以内は契約を行ってはいけません。

許可がなく契約した場合は、法で罰せられます。届出をしないで土地取引引きをしたり、偽りの届出をすると、六か月以下の懲役または三十万円以下の罰金に処せられることがあります。注意しましょう。

届出書の審査は、利用目的及び予定対価の額などがその対象となります。詳しいことは、企画課へ。

## 町長日誌

\* 10月

- 1日(土) 子供の国保育園運動会
- 2日(日) 商工会感々会研修
- 3日(月) 全国自然休養村現地
- 4日(火) 研究会(愛媛県久方町)
- 7日(金) 在勤
- 8日(土) 在勤
- 9日(日) 甘酒茶屋運営委員会
- 12日(水) 視察(志賀ビワコバレースキー場)
- 13日(木) 中電小石川取締役、農政局建設部長来庁
- 14日(金) 郡共済理事會、町議會議員研修會(三朝)
- 15日(土) 根雨土木所長来庁在勤
- 17日(月) 在勤
- 18日(火) 甘酒茶屋事業入札
- 19日(水) 土木事業入札
- 20日(木) 米沢財産区會
- 21日(金) 県町村會總會(米子)
- 22日(土) 広域行政管理組合會議(米子)
- 24日(月) 石黒土木部次長来庁臨時町議會議
- 25日(火) 西ノ島町議會議員來町
- 26日(水) 下蚊屋動力線しゅん式
- 27日(木) 町老人スポーツ大會
- 28日(金) 下蚊屋大根生産組合總會(美保ノ関)
- 29日(土) 江尾大区役員會
- 31日(月) 民生委員會研修(玉造)



### 町文化祭

## 活気づいた六日間

町文化祭が、十一月一日から六日まで日輪閣を主会場にして開かれ、一、五〇〇人の入場者でにぎわいました。そこで今回、この文化祭を振り返ってカメラで再現してみました。



児童、生徒などの作品を展示

### 出展数400点

この文化祭には、出展数四〇〇点、広い会場をうめました。芸術の秋にふさわしく、絵画、写真、趣味手芸品など、出品作どれを取っても感心するものばかりで、訪れた人も、一点一点をのぞきこむように見入っていました。

また、試食コーナーや抹茶サービスも大好評で、訪れた人も和やかなふん囲気でした。



抹茶のサービス



## まだまだ若い

### にぎやかに

## 老人スポーツ大会



1等賞は、いい気分



気がるにできる腰の体操

十月二十七日、町民体育館でスポーツに親しんで健康の増進を図るとともに、お互いの交流を深め合おうとはじめられた町老人スポーツ大会が行われました。

今年で五回を迎えるこの運動会は、町内から三六〇人のお年寄りが参加し、鯛つり競走や花吹雪、ボーリング等に楽しい一日を過ごしました。

お年寄りといっても家庭ではまだ一人前の仕事を受け持っている人達ばかり。元気のよいプレーがくりひろげられました。

### 老人スポーツ大会



### 献血ありがとうございました

11月9日

#### 俣野川発電所建設所

麻生茂男 中本龍治 酒井洋  
 安部光令 田中敏郎 西尾憲司  
 前田良一 阿部仲三 庄野久人  
 熊谷光春 萬田和之 西川雅章  
 望月豊博 槇一憲 大角十九三  
 足立好子 大村剛 日野尾泰司  
 森田卓郎 藤原和子 藤原寿文  
 下坂美鈴 加藤速美 川上幸恵  
 福田いずみ

#### 飛鳥・大林共同体

渡辺志郎 下川修一 矢野一己  
 戸村和彦 渡辺貞夫 池田広則  
 柏木義雄 藤村信昭 川口甚二  
 宮本孝指

#### 大成・奥村共同体

竹久良江 村田和郎 阿部清美  
 大崎博美 藤原俊貞 中原巖  
 野地朝光 青木義信 高橋薫  
 五十嵐安雄 岡部廣道 三好重文  
 浦部弘子 坂口孟伯 永岡忠光  
 津田敏夫 今林悦朗 辰己暁  
 川上力 加藤賢治 辰己利男  
 高木健 箕井伸 田村洋人  
 宮本充

11月10日

#### 江尾郵便局前

遠藤敏彦 生田人美 永井昭市  
 平川陽之 澤口勉 藤原泰久  
 長岡和代

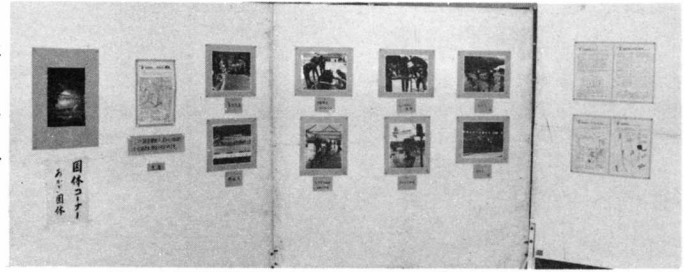
#### 前田フジタ共同体

宇田川祝 高橋正道 藤田善久  
 佐藤清美 梅林美鈴 関内温子  
 石川重平 小久保未男 高橋数義  
 中島雅志 日高忠彦 宮地靖男  
 村雲力 山田智文 藤原英子  
 森口芳明 遠藤常磐

#### 江府町役場

井上あけみ 塚原守 阿部朝親  
 川端るり子 高山伊磋雄 千藤正  
 岡田雄成 山川浩市 大岩勝実  
 河上英明 中川久美子 西田哲  
 遠藤功 坂口理郎

国体コーナーで  
山岳競技をPR



殺到した試食コーナー

好評を呼んだ薬草コーナー



「倒れてくれ」

ボーリング



「早く釣れないかなあ」  
網つり競走



### 人権週間 12月4日～10日

## 人権を尊重し、明るい社会に

十二月四日から十日までの一週間は「人権週間」です。お互いの人権を尊重し、明るい社会にしましょう。

・障害者の完全参加と平等を実現しよう。

人権週間の強調事項は、  
・人権の共存―互いに相手の立場を考えて、豊かな人間関係をつくらう

また、人権問題について困ったことがある場合は、本町の人権擁護委員に相談して下さい。相談は無料で、秘密は固く守られます。本町の人権擁護委員は、次の方です。

- ・部落差別をなくそう
- ・婦人の地位を高めよう
- 安江久夫(洲河崎)五二二〇八
- 上原裕臣(江尾)五一二〇九八

わかとり国体②

## 60年国体に向けて



## 7部15班を結成

国体が万全な受入体制のもとでスムーズに進行され、しかも参加選手に意義ある大会となるよう町では九月に専門委員会を設けました。

この専門委員会は、町内の学校、行政など各関係組織の代表四十六人の委員で構成され、六十年わかとり国体へ向け、各分野の準備計画が進められることになっていきます。

### 専門委員

#### 総務企画部

- 川上正 白石秀之 影山一亮
- 上原裕臣 後藤定雄 遠藤克美
- 福田正臣 森谷博昭 佐々木正

### 藤原昭仁

#### 施設部

- 河上貞也 藤原己一 藤野一成
- 片山一郎 加藤厚 小椋福治
- 坂口理郎 高津道喜 空場語
- 岡田良一 山中啓

#### 宿泊・輸送部

- 田後操子 池座克利 小谷豊
- 遠藤量之 中嶋孝熙 伊達信夫
- 足立正男 川上憲司 田口茂
- 宮本雅昭 小田隆 浦部統 板井久 遠藤功

#### 町民運動部

- 中尾雄三郎 坂口理郎 佐藤淳
  - 清水純子 矢下節子 片山一郎
  - 川端雄勇 浜本多満子 藤原要
  - 末次雅雄 仲嶋勝利
- (順序不同、敬称略)

## おめでとう

藤原 一  
宇田川助二 さん

### 県知事表彰を受章

第22回鳥取県農林水産祭で、優良農業者として藤原一さん(俣野)と、優秀生産農業者として宇田川助二さん(下蚊屋)が県知事表彰を受けられました。



藤原さん

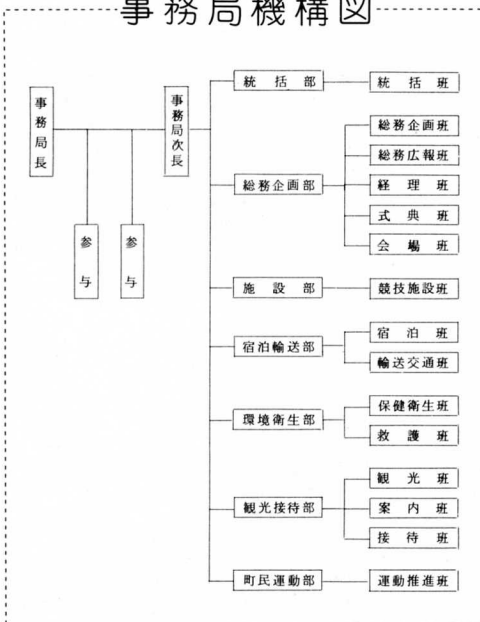
藤原さんは、昭和54年から雨よけハウレン草を導入し、積極的に栽培し、規模拡大を図ると共に、指導農業士としても活躍しておられます。



宇田川さん

宇田川さんは、昭和39年から夏大根の栽培を始め、栽培技術の確立、産地化に努力し、生産組合の役員として現在の団地や組織化に貢献され、現在も率先して良品の共同出荷を行っておられます。

### 事務局機構図



十一月は「国民年金推進月間」です。それに伴いまして、福祉年金受給者の声をお聞きしました。

### 母子年金に支えられて

清水純子(江尾)

私は、昭和四十五年国民年金の説明会に出席し、その必要性を感じ任意加入いたしました。加入して二年後、昭和四十七年九月、夫は、四十三歳の若さで亡くなりました。

学生時代から、バレーボールの選手として鍛えた、頑健な体格のスポーツマンでしたから、母子年金の受給者になろうとは、夢にも思っていま

せんでした。  
長女大学一年、二女高校一年、三女小学校五年生の時でした。

「これから当分の間は、子供達の教育費が、大変だね」と二人で話し合っていた矢先の出来事でした。



母子年金を受取っては、子供達の学費に送金するという歳月が、十年続きました。

お蔭様で、三人の娘達も、それぞれ成人し、母子年金に支えられた日々の事を、遠い日の出来事のように思い出し感謝するこの頃です。

「四十二歳は男の厄」とよく申しますが、一家の大黒柱を失い、その悲しみに耐えながら、母子年金に支えられて、女手一つで子供の養育に一生懸命がんばっていらつしやる母子家庭が町内に、四十六世帯もあると聞いています。

「一寸先は闇」とはこの事かと、運命の過酷さを、思い知らされるようでございます。これからは、やがて来る自身の老後のために老齢年金により、生活が保証され、心身ともに健康で、豊かな年金生活の出来る事を願って、高額掛金になろうとも掛け続けていきたいと思っています。

### スポーツ公園だより

12月の行事予定

11日 町卓球大会  
11月14日〜12月15日(毎週月・木曜日) バドミントン教室開設

### ジョギング

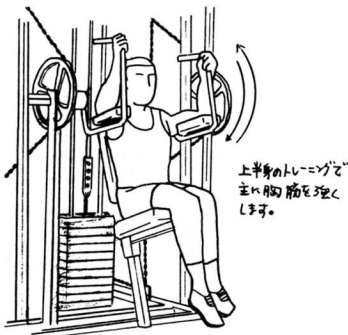
#### 正しく走ろう

走る時は、まず、最初は1kmぐらいの、短かい距離から始めます。  
道は、土の道のほうが良く、ア

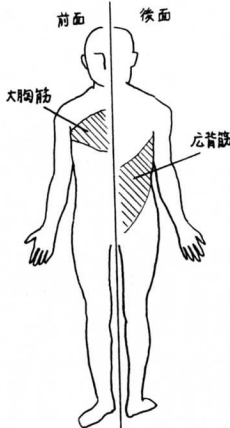
スファルトや、コンクリートの上では膝を痛める原因となります。  
やむをえない時は、底の厚いクッションのきいた、アスファルト用の靴をはきましょう。  
また、上り下りの多いコースは、膝に負担がかかるので、できるだけ避けることです。  
特に、下り坂を走る時は膝に強いショックを受けることにな

りますので十分に注意が必要です。(運動公園のグラウンドを利用されるのが望ましいでしょう。)  
そして、ジョギングを始める前には、必ず準備運動を行いましよう。  
特に、腰、足首、膝、股関節の屈伸運動は念入りに行います。初めのうちは、無理をせずゆっくり走りましょう。慣れるにしたがって次第に距離をのばします。  
一日に走る距離は、どんなに長くても、10kmまでにとどめます。それ以上になると障害を起しやすくなります。  
ジョギングは、手軽で楽しい運動ですが、無理をせず正しく走ることが必要です。

### プルオーバー マシン ④



#### 〈発達する主な筋肉〉



# ふるさと地名考 ⑪

釜焚 (かまたき)

大河原

「かまたき」というが、  
「かま」は「かま」の火をたくことを  
「かまたき」というが、

鉄山の製炭地跡であるの  
で炭焼竈のことであろう。

邪楽塔(じゃあらくざ) 吉原

仏教でいう「常楽我浄」  
(楽即ち苦しみを離れて  
安楽であること)の略語

「常楽」の誤記であろう。  
笛吹山のすそにあつて、  
急斜面の山地の中にここ  
だけは緩やかな地形で盆  
地状である。しかも、湧  
き清水の滝もあつて、さ  
ながらユートピアの感が  
する。

大山寺領にふさわしい  
宗教的な命名である。

猪野牧 (いのまき) 吉原

『莊園志料』によると  
観応二年(一三五一)五  
月二四日、伯耆守護山名  
時氏は、大山寺西明院に  
「久古御牧(厨)」を寄

進したことが知られる。  
「久古御牧」は岸本町に  
久古集落が立地している  
ことにより、附近一帯を  
考えられる。

一般に「牧」は、かつ  
て牧場があつたと考えら  
れる所の地名である。「  
猪野牧」も大山山腹を利  
用した牧場が開かれてい  
たものと考えられるが、  
詳細はわからない。

シケシロ 大河原

「シケシロ」とも呼ば  
れているが「シキシロ」  
の転訛したものであろう。  
「シキ」は森林の中の  
一部を神域と定めた土地  
を呼び、「シロ」は敷広  
の意である。すなわち、  
森林中の神社所有森林域  
のことである。

大河原の「シケシロ」  
も、旧大河原神社鎮座地  
に続く森林地帯であり、  
かつては、この地域も大  
河原神社の所有であつた  
のかも知れない。

# 人の動き (10月)

お誕生おめでとう

- 下蚊屋 梅田明日香 勝明 長女
- 本二 関内美代子 貞 二女
- 尾上原 藤原 繁雄 光広 長男
- 吉原 天野 稚菜 義美 長女
- 御机 川上 祐希 富夫 二男
- 本五 村上 一成 成人 長男
- 日ノ詰 川井健一郎 睦夫 長男

ご結婚を祝します

- 森田 一志 溝口町
- 谷口 恵 美用から
- 谷口 清博 福井県足羽郡
- 藤原 浩子 武庫から
- 稲田 祥道 保野
- 新宮久美子 大阪市から
- 浦部 千明 洲河崎
- 井田 恭子 西伯都会見町から
- 櫻井 和男 江尾
- 小坂 篤子 島根県八束郡から
- 三浦 洋 島根県浜田市
- 高塚 マリ 佐川から
- 長田 秀樹 溝口町
- 田中 久子 江尾から
- 中島 雅之 大阪府豊中市
- 川上 幸子 美用から

ごめい福を祈ります

- 影山 昌秀 洲河崎
- 木曾 敦子 宮城県亶理郡から
- 大河原 井上善章 72歳 弘美宅
- 御机 仲田素男 57歳 千廣宅
- 袋原 千藤の系 87歳 昭夫宅

ありがとう

いじやいました

- 10月中寄託分
- 香典返しとして
- 柿原 清水守衛殿 (母しづ子様ご逝去)
- 貝田 森田地男殿 (父正三様ご逝去)
- 大河原 井上弘美殿 (父善章様ご逝去)
- 御机 仲田千廣殿 (養父素男様ご逝去)
- 袋原 千藤昭夫殿 (母の系様ご逝去)

内祝として

- 大河原 清水和子殿 (ご本人様退院)
- 佐川 高木哲也殿 (長男浩様退院)
- 佐川 宮本浅男殿 (長女恵美子様退院)
- 美用 下垣岩雄殿 (ご本人様退院)

- 本二 吉川慶一郎殿 (ご本人様退院)
- 貝田 谷田喜代治殿 (ご本人様退院)
- 佐川 岡田登喜子殿 (ご本人様退院)
- 大河原 野田俊恵殿 (ご本人様退院)
- 尾上原 舟越勝己殿 (ご本人様退院)
- 本四 森田伸二殿 (ご本人様退院)
- 大河原 安田悦子殿 (ご本人様退院)
- 日ノ詰 中尾 豊殿 (ご本人様退院)
- 新二 神庭春市殿 (ご本人様退院)
- 佐川 下村きしよ殿 (ご本人様退院)
- 柿原 田中順一殿 (ご本人様退院)

以上、社会福祉事業にご寄付  
いただきました。厚く御礼申し上げ  
ます。 江府町社会福祉協議会

## 善意銀行受払報告

1. 九月末累計額 百八十九万八千九百七十六円
  2. 十月中寄付額 二十六万六千円
  3. 十月末累計額 二百十六万四千九百七十六円
- 香典返し 十一万円  
快気祝 十五万六千円